

まず初めに、趣味についてお話をします。

私には趣味と言えるものがありません。いろいろ始めてはみるのですが、どれも長続きしないのであります。ですから、趣味の多い人を羨ましく思います。好きなことがいっぱいあって、人生を楽しんでいるように見えるからであります。

ところで、趣味と好きなことというのは、同じような意味で使われることが多いと思います。少し気になりましたので、それぞれの言葉の意味を辞書で調べてみました。

まず趣味のほうですが、仕事としてではなく、個人が楽しみとしている事柄というふうに書いてありました。好きのほうは、心が引かれること、気に入ることとありました。これだけではよく分かりませんが、好きなことを、楽しみとして、長く続けているのが趣味だと言ってもよいのではないかと思えます。

考えてみますと、私は今まで無理やり趣味を見つけてようとしていたような気がします。しかし、何となく始めたことが、自然と長く続いていくということもあるのではないかと思えます。最近、私はプリンターで野菜を作ることをはじめました。いつの日か、これが私の趣味だと言えるようになりたいものであります。

それでは、次のお話に移ります。

皆さんは、おもちゃの展示会というものに

行ったことがありますか。今年、東京で三年ぶりに開催されました。残念ながら一般の人は入場できませんでしたので、あまり話題にならなかったようであります。

おもちゃは、子供の頃の思い出と深く関わっているのではないかと思えます。私は、お祭りのおときに買ってもらったおもちゃが今でも忘れられません。どちらかというと、自分で作って遊ぶものが好きでした。

おもちゃには、ゲームも含まれます。トランプに代表されるカードゲームや様々なボードゲームがあります。しかし、今は、ゲームといえばコンピューターゲームではないでしょうか。最近、大人でもスマホでゲームを楽しんでいる人が多くなりました。

おもちゃは、時代とともに進化しています。例えばオセロというゲームがあります。普通は平らな盤の上で行われます。それが、立体になったものができました。その結果、今までより何倍も頭を使わなければならなくなったということがあります。私は、進化するのはよいことだと思いますが、手を使って遊ぶおもちゃのよさを忘れないようにしたいと思います。

(了)